

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

味の違いを実感



11月から12月にかけて、市内7つの小学校で「お茶のいれ方教室」が開催されました。

これは、お茶の消費拡大や地産地消の推進につなげようと鹿屋市茶業青年「緑萌会」が行ったもの。教室に参加した小学生は、お茶についての基本的知識を学んだあと、葉の量、お湯の量、お湯の温度をそれぞれ変えて飲み比べを行い、味の違いを実感していました。

輝北 百引小で KIHOKU 移動教育委員会を初開催



11月10日、百引小学校で「移動教育委員会」が開催されました。

この委員会は、開かれた教育行政を推進するため、毎月実施する定例会をはじめて庁外で開催したもの。当日は、地域住民が傍聴する中、スクールバス規程の改正などの議案審議が行われました。また、来年4月に学校統合となる百引小と市成中の視察や百引小児童との交流給食も行われました。

平成22年春・秋の褒章及び叙勲を受章

平成22年の春・秋の褒章及び叙勲を市内在住の3人が受章しました。おめでとうございます。受章者は次のとおりです。（年齢は受章当時）

- ◆黄綬褒章（1人）
小林 正義さん（72歳）
元小林建設社長
- ◆旭日双光章（1人）
福元 義信さん（74歳）
元串良町議会議員
- ◆瑞宝単光章（1人）
黒松 正雄さん（79歳）
元串良町消防団分団長

感染症予防に役立てて



12月27日、市役所で日本アルコール産業㈱からの消毒剤贈呈式が行われました。

これは、公共施設等を利用する市民のインフルエンザ感染を防ぎ、健康管理に役立ててほしいと消毒剤11,310本を寄附したものです。消毒剤は、学校や市役所、各地区の学習センターなどの公共施設や幼稚園・保育園に設置し、感染予防に役立てさせていただきます。

LPガス テーブルコンロ等を寄附



12月20日、市役所で県LPガス協会からの目録贈呈式が行われました。

これは、広く市民の皆さんに利用して欲しいと、安全で安心な機能付きのLPガステーブルコンロ15台、炊飯鍋6個を寄附したものです。LPガステーブルコンロ等は、調理実習施設のある中央公民館ほか5施設に配置し、市民の皆さんに利用していただきます。

社会福祉に役立ててと 共同募金10万円



12月10日、建設業者などで構成する「鹿屋八日会」を代表して建設業協会鹿屋支部が市役所を訪れ、共同募金鹿屋市支会長の嶋田市長に10万円を寄附しました。

この募金は、同会会員が歳末助け合い運動の前に、募金活動をして集めたもので、今年で25回目。嶋田市長は「善意を大切にに使わせていただきます」と社会福祉協議会に付託しました。